

MIKASHO NEWS



新年度がスタートして2ヶ月が経ちました。6月は、子どもたちが学校生活や通学路にすっかり慣れ、行動範囲がぐっと広がる時期です。しかし同時に、1年の中で6月と10月は、子どもの交通事故が急増する時期でもあります。

データによると、小学生の交通事故の約38%が「登下校中」に起きています。また、時間帯は14時から17時に集中しており、この時間は「魔の3時間」とも呼ばれています。気の緩みや周囲への不注意が、一瞬の油断につながりやすいのです。

さて、学校では今月からいよいよ「水泳学習」が始まります。命に関わる大きな事故を未然に防ぐため、毎年の児童朝会では、子どもたちに安全について「ハインリヒの法則」を引用して話をしています。

「ハインリヒの法則」とは

1件の重大な事故の背景には、29件の軽い事故があり、さらにその背景には、事故には至らなかったもののヒヤリとしたりハツとしたりした事例（ヒヤリハット）が300件隠れている、という法則です。

学校生活の中で、誰もが悲しむ重大な事故をゼロにするためには、この根底にある「300件のヒヤリハット」を日常からなくしていく必要があります。

学校におけるヒヤリハットとは、例えば「廊下を走る」「人の話をしっかり聞かない」「他人の嫌がることを言う」といった、小さなルールの無視や身勝手な行動です。「これくらい大丈夫」という油断が、いつか大きな怪我やトラブルへとつながってしまいます。

子どもたち全員が、安全に、そして安心して幸せな学校生活を送れるよう、まずは身の回りの小さな「ヒヤリハット」に気づき、正していく指導を続けてまいります。

ご家庭でもぜひ、この「ヒヤリハット」について、お子様と一緒に話し合う機会を持っていただけますと幸いです。

校長 田中 誠治

笑顔と学びがいっぱい ～校外学習～

5月は各学年、校外学習に行きました。低学年は杉村公園の予定でしたが、雨天のため中止となり、別日に1号公園へ、中学年は錦織公園、6年生は奈良の東大寺へ行きました。（5年生は来月臨海学校に行きます。）校外学習は単なる遊びではなく、発達段階に応じた目標を決めて行きます。また、公共のマナーやルールも学ぶ場でもあります。今回の校外学習での学びを学校内外問わず、生かしてほしいです。



6/20土曜参観のお知らせ

- ・土曜参観後、11:40より小中一貫の工事についての保護者説明会があります。詳細については別途テトルにてご案内いたします。
- ・保護者向けの募金をしています。ご協力よろしくお願いします。

消防車がやってきました！！



火災を想定した避難訓練をしました。今回の訓練では、「お・は・し・も（おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない）」の約束を守り、一人ひとりが真剣な表情で速やかに行動することができました。災害はいつ、どこで起きるか分かりません。「自分の命は自分で守る」意識を日頃から持てるよう、学校では今後も定期的な訓練や防災教育を行ってまいります。

また、今年度は河内長野消防署より職員の方が来校し、直接ご指導していただきました。特別に消防車の説明もしてくださり、消防車の仕組みを知ることができました。

暑さに負けない体づくりを

気温や湿度が高くなり、熱中症が心配される季節になりました。学校では、こまめな水分補給の指示や、エアコンを活用した室温管理など、子どもの健康観察を徹底してまいります。

保護者の皆様におかれましても、毎日の水筒の持参、「早寝・早起き・朝ごはん」へのご協力をよろしくお願いします。特にお茶や水などの量ですが、『足りない』と訴える子どもたちが増えています。水筒のサイズを大きくするなど、多めに持たせていただきますようご準備をお願いします。

また、昨年度の学校保健委員会では、学校医の先生より、熱中症対策の基本は『食事による塩分摂取』という助言もいただきました。ぜひご家庭でも「しっかり食べる暑さ対策」を意識していただけると幸いです。

